

令和7年度

農地農業用施設災害復旧事業

528／210 東城榎原宮平2号水路

災害復旧工事 仕 様 書

事業主体 広島県庄原市

施行箇所 庄原市 東城町 栗田

特記仕様書

第 1 章 総 則

第 1 節 適 用

- 1 本特記仕様書は、5 2 8 / 2 1 0 東城榎原宮平2号水路 災害復旧工事 に適用する。
- 2 本特記仕様書に記載のない事項については、次によるものとする。
 - ・土木工事共通仕様書（令和 6 年 8 月 広島版（適用区分「広島」及び「広島県」））
 - ※ 土木工事共通仕様書は、「広島県の調達情報」に掲載されている。 <https://chotatsu.pref.hiroshima.lg.jp/>
 - ・その他関連規格類

第 2 節 適用除外

- 本工事では、土木工事共通仕様書（令和 6 年 8 月）広島版（適用区分「広島」及び「広島県」）における下記の項目については適用しない。
- ・ 1-1-2-14 施工管理 1. 標示板の設置
 - ・ 1-1-2-20 週休二日の対応
 - ・ 1-1-3-7 契約後 V E 工事
 - ・ 1-1-3-9 県産木材の活用
 - ・ 3-1-1-7 工事完成図書の納品 6. 地質調査の電子成果品等

第 3 節 用語等の読みかえ

土木工事共通仕様書（令和 6 年 8 月）広島版（適用区分「広島」及び「広島県」）に規定されている用語等については次のとおり読みかえる。

土木工事共通仕様書に規定されている用語等			特記仕様書第 1 章総則で読みかえる用語等
1-1-1-2 用語の定義	6. 設計図書	工事数量総括表	本工事費内訳書
1-1-2-1 適用	2. 共通仕様書の適用	土木工事監督規程	庄原市建設工事監督規程
1-1-2-1 適用	2. 共通仕様書の適用	土木工事検査規程	庄原市建設工事検査規程
1-1-2-2 用語の定義	1. 監督職員	建設工事執行規則（平成8年6月11日規則第39号）	庄原市建設工事執行規則（平成17年3月31日規則第135号）
1-1-2-2 用語の定義	2. 総括監督員	広島県契約規則（昭和39年4月1日規則第32号）	庄原市契約規則（平成17年3月31日規則第47号）
1-1-2-2 用語の定義	4. 技術検査	土木工事検査基準	庄原市建設工事検査基準
1-1-2-2 用語の定義	5. 検査職員	建設工事執行規則（平成8年6月11日規則第39号）	庄原市建設工事執行規則（平成17年3月31日規則第135号）
1-1-2-5 工事の下請負	1. 下請負業者の資格	広島県の建設工事入札参加資格	庄原市の建設工事入札参加資格
1-1-2-5 工事の下請負	2. 指名除外	広島県の「建設業者等指名除外要綱」の指名停止	庄原市建設業者指名除外基準要綱の指名除外
1-1-2-5 工事の下請負	5. 下請け	広島県内	庄原市内
1-1-2-5 工事の下請負	6. 県外業者を下請業者とする場合の理由書	県外	市外

第 4 節

災害復旧工事に係る緩和措置

本工事は、災害復旧工事に該当し、緩和措置については、次のとおり取り扱う。

- 1 現場代理人（請負金額が 4,000万円（建築一式工事にあっては、8,000万円）未満の場合に限る。）が、特記仕様書 第1章 総則 第5節「現場代理人の兼務」1に掲げる条件（（3）の条件を除く。）を満たすときは、同節の申請手続きをすることなく、他の公共工事の現場における現場代理人又は主任技術者との兼務を認める。
- 2 請負代金額が 3,500万円未満の災害復旧工事等については、原則、評定の対象外とする。なお、変更契約により 3,500万円以上になった場合も評定の対象としない。
- 3 請負代金額が 5,000万円未満の工事については、中間検査を省略する。

第 5 節

現場代理人の兼務

- 1 受注者は、請負代金額が 4,000万円（建築一式工事にあっては、8,000万円）未満に該当することにより現場代理人の工事現場への常駐を要しないこととされた場合であって、かつ、次に掲げる条件をいずれも満たすときは、本件工事における現場代理人について、他の公共工事の現場における現場代理人又は技術者等との兼務を申請することができる。

ただし、令和6年5月1日付「災害復旧工事における特例措置」の期間にあっては、兼務制限の件数から災害復旧工事を除くこととする。

 - （1） 兼務する工事が公共工事であり、庄原市内の工事であること
 - （2） 兼務する工事件数が本件工事を含め3件（災害復旧工事に係る件数を除く）以内であること
 - （3） 兼務する工事が同一の発注者によるものでない場合は、兼務先の発注者が兼務を承認したことを証する書面の写しを提出できること
 - （4） 監督職員等の求めにより、速やかに工事現場に向かう等適切な対応ができること
- 2 受注者は、前項に掲げるほか、密接に関係のある他の公共工事（建設業法施行令（昭和31年政令第273号）第27条第2項が適用される工事として、同一の専任の主任技術者による工事の管理が認められたものに限る。）において現場代理人又は主任技術者として配置されている期間であって、かつ、次に掲げる条件をいずれも満たすときは、本件工事における現場代理人について、他の公共工事の現場における現場代理人又は技術者等との兼務を発注者に申請することができる。
 - （1） 同一の主任技術者による管理が認められた公共工事であること
 - （2） 兼務する工事件数が本件工事を含め2件以内であること
 - （3） 監督職員等の求めにより、速やかに工事現場に向かう等適切な対応ができること
- 3 発注者は現場代理人の兼務について、次に掲げる事由に該当すると認めたときは、兼務の承認を取消すものとする。
 - （1） 兼務に関する事項で、重要な事項について虚偽の申告をし、又は重要な事実の申告を行わなかったことが判明したとき
 - （2） 著しい状況の変化により、兼務をすることが適当でなくなったとき
 - （3） その他、発注者の判断で兼務をすることが適当でなくなったとき
- 4 重要な事項について虚偽の申告を行う等、不適切な申請を行った者、又は、兼務後に重要な事項や重大な状況の変化について報告を行わない等必要な報告を怠った者に対しては、請負契約に基づく是正措置の請求や指名除外等の必要な措置を行なうことがある。

第 6 節

現場代理人及び主任技術者又は監理技術者

- 1 現場代理人及び主任技術者又は監理技術者の配置要件の取り扱いについては、土木工事共通仕様書 1-1-3-3 現場代理人及び主任技術者又は監理技術者「5. 配置要件」によらず、次のとおり取り扱う。

一般土木工事（建築一式工事以外）の契約約款第10条第1項第2号の規定により配置する主任技術者又は監理技術者は次によるものとする。

 - （1） 下請契約金額の総額が 4,500万円以上、又は設計図書等において特に定めた場合は、監理技術者を配置する。
 - （2） 請負代金額 4,000万円以上の場合、又は設計図書等において特に定めた場合は、一般建設業・特定建設業を問わず全業者について技術者を専任配置する。
 - （3） 請負代金額が 500万円以上 4,000万円未満、又は設計図書等において特に定めた場合は、一般建設業・特定建設業を問わず全業者について配置する技術者が、兼務する工事件数（請負代金額が 500万円以上 4,000万円未満）は、この工事を含めて3件までとする。
 - （4） 請負金額が 4,000万円以上 8,000万円未満の工事で建設業法施行令第27条第2項が適用される工事にあつては、主任技術者が兼務できる工事件数は、この工事を含めて2件以内とする。
- 2 現場代理人及び主任技術者又は監理技術者の誓約書の取り扱いについては、土木工事共通仕様書 1-1-3-3 現場代理人及び主任技術者又は監理技術者「6. 誓約書」によらず、次のとおり取り扱う。

「現場代理人及び主任技術者等指名（変更）届」には、次の各号に定める誓約書を添付しなければならない。

 - （1） 請負代金額が 4,000万円以上、又は設計図書等において特に定めた場合
配置する主任技術者又は監理技術者について、他の工事の主任技術者又は監理技術者として配置していない旨の誓約書。
 - （2） 請負代金額が 500万円以上 4,000万円未満、又は設計図書等において特に定めた場合
配置する主任技術者又は監理技術者について、次の〔1〕又は〔2〕に掲げる主任技術者又は監理技術者若しくは現場代理人として現在3件（本件工事は含まない。）以上の工事に配置していない旨の誓約書。
 - 〔1〕 500万円以上 4,000万円未満（建築一式工事については、1,500万円以上 8,000万円未満）の建設工事の主任技術者又は監理技術者
 - 〔2〕 災害復旧工事以外の工事の現場代理人

第 7 節

情報共有システム

本工事は、受注者からの申し出により監督員が承諾した場合に限り、情報共有システムを利用することができる。なお、利用することとなった場合には土木工事共通仕様書 1-1-1-24 施工管理「10. 工事情報共有化」に従うこと。

第 8 節

工事関係書類の事前協議

受注者は、「土木工事書類作成マニュアル（案）令和2年11月 広島県」に記載のある「2 工事関係書類一覧」に基づき、工事着手前に、工事書類の電子又は紙による提出又は提示方法を監督員と事前協議し決定する。ただし、出来形管理図表・品質管理表・工事写真の提出又は提示方法については、紙に変更できるものとする。

第 2 章

その他

- 1 本特記仕様書及び設計図書に明示していない事項または、その内容に疑義が生じた場合は、監督職員の指示を受けること。
- 2 事前に関係河川漁協と協議を行い、同意等の承諾を得ること。
- 3 本工事における濁水の影響が想定される場合は、監督職員と協議すること。

令和 7 年度

528/210 東城榎原宮平 2 号水路 災害復旧工事

庄原市 東城町 栗田

地内

工 事 価 格

消 費 税 相 当 額

工 事 費 計

積 算 情 報

工事名	528/210 東城榎原宮平 2 号水路 災害復旧工事		
執行年度	令和 7 年度	諸経費区分	農林 令和06年度
工種区分	水路工事	変更回数	
単価適用年月日	令和 7年 6月 1日付 農林	単価地区	53:庄原市(旧東城町)
機損適用年月日	令和 6年度 農林	歩掛適用年月日	令和 6年 8月 農林

補 正 情 報

施工地域及び 工事場所による補正率	共通仮設費 …………… 中山間地域 現場管理費 …………… 中山間地域
現場環境改善費	計上しない
冬期補正	設定区分無し
緊急工事補正	設定区分無し
前払支出割合区分	0 %～ 5 %以下
契約保証に係る補正	契約保証に係る補正を行わない

本 工 事 費 内 訳 書						
費 目 ・ 工 種 ・ 種 別 ・ 細 目	数 量	単位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
水路工事02	1	式				
土工	1	式				処:
掘削 小規模 土砂 標準以外	8	m3			P 1 号	
床掘り 土砂 小規模	4	m3			P 2 号	
機械併用埋戻(小規模土工) 振動コンパクタ(Ⅰ) 砂質土	1	m3			単 3 号	
機械併用盛土(小規模土工) 振動コンパクタ(Ⅰ) 砂質土	1	m3			単 4 号	
土砂等運搬 小規模 バックホウ山積0.13m3(平積0.1m3) 土砂 12.0km以下 DID区間無 タイヤ損耗費(良好)含む	10	m3			P 5 号	
建設発生土受入費 砂・砂質土・礫質土 (有)小塩組三坂残土埋立地 受入地 庄原市東城町	10	m3				処:
擁壁工	1	式				
積ブロック(練積)工 滑面8.5個/m2 裏込コンクリート厚=0cm	9	m2			単 6 号	
裏込碎石 再生クラッシュラン(RC-40、40～0mm)	4	m3			P 7 号	
ブロック基礎工 A300-B450 小運搬なし	4	m			単 8 号	

本 工 事 費 内 訳 書						
費 目 ・ 工 種 ・ 種 別 ・ 細 目	数 量	単位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
小口止工	1	箇所			単 9 号	
すり付け工 石積 控長35cm	5	m2			単 10 号	
排水工	1	式				
U字フリューム 設置・撤去	6.5	m			単 11 号	
小運搬	1	式				
機械(不整地運搬車)小運搬 砂・砂利・栗石 運搬距離100m未満	13	m3			単 12 号	
機械(不整地運搬車)小運搬 ｺﾝｸﾘｰﾄ 運搬距離100m未満	0.4	m3			単 13 号	
機械(不整地運搬車)小運搬 ｺﾝｸﾘｰﾄ二次製品 運搬距離100m未満	3.2	t			単 14 号	
直接工事費計						
共通仮設費計	1	式				
共通仮設費(率化)	1	式				
共通仮設費率分	1	式				中山間地域

本 工 事 費 内 訳 書						
費 目 ・ 工 種 ・ 種 別 ・ 細 目	数 量	単位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
純工事費	1	式				
現場管理費	1	式				中山間地域
工事原価	1	式				
一般管理費等	1	式				金銭的保証を必要としない
工事価格	1	式				
消費税等相当額	1	式				
合計						

令和7年度

農地農業用施設災害復旧事業

528／210 東城榎原宮平2号水路

災害復旧工事 参 考 資 料

事業主体 広島県庄原市

施行箇所 庄原市 東城町 栗田

【 第 1 号 施工パッケージ 】 掘削 小規模 土砂 標準以外								1	m3 当り
名 称 ・ 規 格	金額構成比 (%)	金 額	構成比 (%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号	基 準		
【機械】			20.80						
小型バックホウ(クロー) [標準・排対:2次] 標準バックホウ 山積0.13m3 [平積0.10m3]			20.80						
【労務】			71.28						
運転手 (特殊)			71.28						
【材料】			7.92						
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油			7.92						
【端数調整】									
[条件] [J1] = 1 土質 土砂			[J2] = 5 施工方法 上記以外 (小規模)						
[J6] = 8 施工数量 標準以外									

【 第 2 号 施工パッケージ 】 床掘り 土砂 小規模								1	m3 当り
名 称 ・ 規 格	金額構成比 (%)	金 額	構成比 (%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号	基 準		
【機械】			19.87						
バックホ(クロー型)[後方超小旋回型・排対:2次] 標準バケット 山積0.28m3[平積0.2m3]			19.87						
【労務】			72.99						
運転手 (特殊)			39.96						
普通作業員			33.03						
【材料】			7.14						
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油			7.14						
【端数調整】									
[条件] [J1] = 1 土質 土砂			[J2] = 5	施工方法 上記以外(小規模)					

【 第 3 号 単価表 】						
機械併用埋戻(小規模土工) 振動コンパクタ(Ⅰ) (砂質土 ,)						1 m3 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
積込(ルーズ) 土砂 小規模(標準以外)	1.1	m3			P 15 号	
埋戻 人力まき出し 砂・砂質土 振動コンパクタ(区分Ⅰ)	1	m3			施 16 号	
諸 雑 費 (丸め)	1	式				
計						
単位当たり						

【 第 4 号 単価表 】						
機械併用盛土(小規模土工) 振動コンパクタ(Ⅰ)						1 m3 当り
(砂質土 ,)						
名 称 ・ 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
積込(ルーズ) 土砂 小規模(標準以外)	1	m3			P 15 号	
盛土 人力まき出し 砂・砂質土 振動コンパクタ(区分Ⅰ)	1	m3			施 17 号	
諸 雑 費 (丸め)	1	式				
計						
単位当たり						

【 第 5 号 施工パッケージ 】								1	m3 当り
土砂等運搬 小規模 バックホウ山積0.13m3(平積0.1m3) 土砂 (12.0km以下 DID区間無 ,タイヤ損耗費(良好)含む)									
名 称 ・ 規 格	金額構成比(%)	金 額	構成比(%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号	基 準		
【機械】			18.57						
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級			18.57						
【労務】			72.35						
運転手 (一般)			72.35						
【材料】			9.08						
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油			9.08						
【端数調整】									
[条件] [J1] = 2 土砂等発生現場 小規模 [J3] = 1 土質 土砂(岩塊・玉石混り土含む) [JF] = 11 運搬距離 12.0km以下			[J2] = 6 積込機種・規格 バックホウ山積0.13m3(平積0.1m3) [J4] = 1 DID区間の有無 DID区間無						

【 第 6 号 単価表 】						
積ブロック(練積)工 滑面8.5個/m2 裏込コンクリート厚=0cm					1	m2 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
積ブロック(練積)工 裏込コンクリート厚=0cm	1	m2			施 18 号	
コンクリート積みブロック-滑面-<JISA5371> 280×420×350, 8.5個/m2 参考質量41.2kg以上	1	m2				
計						
単位当たり						

【 第 7 号 施工パッケージ 】 裏込碎石 再生クラッシュラン(RC-40、40～0mm) 1 m3 当り							
名 称 ・ 規 格	金額構成比(%)	金 額	構成比(%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号	基 準
【機械】			4.40				
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排1～3,2011,2014			4.38				
その他(機械)							
【労務】			68.06				
普通作業員			33.08				
特殊作業員			14.53				
運転手(特殊)			11.59				
土木一般世話役			8.46				
その他(労務)							
【材料】			27.54				
再生クラッシュラン 40～0mm			22.92				
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油			4.60				

【 第 7 号 施工パッケージ 】 (続 き)							
裏込碎石 再生クラッシュラン(RC-40、40～0mm) 1 m3 当り							
名 称 ・ 規 格	金額構成比(%)	金 額	構成比(%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号	基 準
その他(材料)							
【端数調整】							
[条件] [J1] = 3 碎石の種類 再生クラッシュラン(RC-40、40～0mm)							

【 第 8 号 単価表 】						
ブロック基礎工 A300-B450						
(,小運搬なし)						
10 m 当り						
名 称 ・ 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
コンクリート 人力打設 小型構造物 18-8-40高炉60% 一般養生	1.09	m3			P 19 号	
型枠 一般型枠 小型構造物	4.5	m2			P 20 号	
諸 雑 費 (丸め)	1	式				
計						
単位当たり						

【 第 9 号 単価表 】						
小口止工						
1箇所 当り						
名 称 ・ 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
コンクリート 人力打設 小型構造物 18-8-40高炉60% 一般養生	0.61	m3			P 19 号	
型枠 一般型枠 小型構造物	4.82	m2			P 20 号	
計						
単位当たり						

【 第 10 号 単価表 】						
すり付け工 石積 控長35cm					10	m2 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
石積(張) 積工 練石 玉石	10	m2			P 21 号	
野面石採取 控長35cm	10	m2			施 22 号	
胴込・裏込コンクリート(石積(張)工) 積工 18-8-40高炉60%	1.17	m3			P 23 号	
計						
単位当たり						

【 第 11 号 単価表 】						
U字フリューム 設置・撤去					10	m 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
U型側溝再利用撤去・据付け	10	m			施 24 号	
昼間 時間制約無 基礎碎石施工無 計						
単位当たり						

【 第 12 号 単価表 】						
機械(不整地運搬車)小運搬 砂・砂利・栗石 (運搬距離100m未満 ,)						65.1 m3 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
不整地運搬車運転 加-3型・ダンプ式4.0t		日				
諸 雑 費 (丸め)	1	式				
計						
単位当たり						

【 第 13 号 単価表 】						
機械(不整地運搬車)小運搬 コンクリート				31.3 m3 当り		
(運搬距離100m未満 ,)						
名 称 ・ 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
不整地運搬車運転 加-3型・ダンプ 式4.0t		日				
普通作業員		人				
諸 雑 費 (丸め)		式				
計	1					
単位当たり						

【 第 14 号 単価表 】						
機械(不整地運搬車)小運搬 コンクリート二次製品				39.6 t 当り		
(運搬距離100m未満 ,)						
名 称 ・ 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
不整地運搬車運転 クレーン付3.5t積2t吊		日				
普通作業員		人				
特殊作業員		人				
諸 雑 費 (丸め)		人				
計	1	式				
単位当たり						

【 第 15 号 施工パッケージ 】 積込(ルーズ) 土砂 小規模(標準以外) 1 m3 当り							
名 称 ・ 規 格	金額構成比(%)	金 額	構成比(%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号	基 準
【機械】			20.80				
小型バックホウ(クロー) [標準・排対:2次] 標準バックホウ 山積0.13m3 [平積0.10m3]			20.80				
【労務】			71.28				
運転手 (特殊)			71.28				
【材料】			7.92				
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油			7.92				
【端数調整】							
[条件] [J1] = 1 土質 土砂			[J2] = 5 作業内容 小規模(標準以外)				

【 第 16 号 施工単価表 】						
埋戻 人力まき出し						
(砂・砂質土 ,振動ｺﾝﾊﾟｸﾀ(区分Ⅰ))						
10 m3 当り						
名 称 ・ 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
特殊作業員		人				
普通作業員		人				
諸 雑 費 (率+丸め)		%				
締固め労務費の%		%				
計						
単位当たり						
[条件]						
[A] = 2 作業・施工区分 埋戻 人力まき出し		[B] = 1 土質区分 砂・砂質土				
[C] = 5 締固め区分 振動ｺﾝﾊﾟｸﾀ(区分Ⅰ)						

【 第 17 号 施工単価表 】						
盛土 人力まき出し						
(砂・砂質土 ,振動ｺﾝﾊﾟｸﾀ(区分Ⅰ))						
10 m3 当り						
名 称 ・ 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
特殊作業員		人				
普通作業員		人				
諸 雑 費 (率+丸め)		%				
締固め労務費の%		%				
計						
単位当たり						
[条件]						
[A] = 1 作業・施工区分 盛土 人力まき出し		[B] = 1 土質区分 砂・砂質土				
[C] = 5 締固め区分 振動ｺﾝﾊﾟｸﾀ(区分Ⅰ)						

【 第 18 号 施工単価表 】						
積ブロック(練積)工 裏込コンクリート厚=0cm					10	m2 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
昼間_ブロック積工【手間のみ】						
時間的制約なし コンクリートブロック積工	10	m2				
生コンクリート						
18-8-40 W/C60% 高炉	2.128	m3			施 25 号	
諸 雑 費 （丸め）						
	1	式				
計						
単位当たり						
[条件]						
[A] = 2 施工区分 練積		[B] = 3	胴込材・コンクリート規格 コンクリート(18-8-40)			
[N2] = 2 セメント種別 高炉B種		[N3] = 1	生コン小型車割増 小型車割増なし			
[C] = 1 練積(裏込コンクリート厚) t=0cm		[E] = 3	時間的制約の有無 時間制約無			
[F] = 2 夜間作業の有無 夜間作業無						

【 第 19 号 施工パッケージ 】							
コンクリート 人力打設 小型構造物							
(18-8-40高炉60% ,一般養生)							
1 m3 当り							
名 称 ・ 規 格	金額構成比 (%)	金 額	構成比 (%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号	基 準
【労務】			42.01				
普通作業員			22.75				
土木一般世話役			9.31				
特殊作業員			7.89				
その他(労務)							
【材料】			57.99				
レディーミクストコンクリート指定品 18-8-40 W/C(60%) ,高炉			57.99				
【端数調整】							
[条件]							
[J1] = 2 構造物種別 小型構造物			[J9] = 3 打設工法 人力打設				
[N1] = 14 コンクリート規格 18-8-40(高炉)W/C60%			[J5] = 2 養生工の種類 一般養生				
[J7] = 2 現場内小運搬の有無 無し			[N3] = 1 生の小型車割増 小型車割増なし				

【 第 20 号 施工パッケージ 】 型枠 一般型枠 小型構造物								1	m2 当り
名 称 ・ 規 格	金額構成比 (%)	金 額	構成比 (%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号	基 準		
【労務】			100.00						
型わく工			43.77						
普通作業員			31.27						
土木一般世話役			11.92						
その他(労務)									
【端数調整】									
[条件] [J1] = 1 型枠の種類 一般型枠			[J2] = 2 構造物の種類 小型構造物						

【 第 21 号 施工パッケージ 】 石積(張) 積工 練石 玉石								1	m2 当り
名 称 ・ 規 格	金額構成比(%)	金 額	構成比(%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号	基 準		
【機械】			7.13						
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.28m3(平積0.2)吊能力1.7t 排対型1,2,3次 低騒音			7.13						
【労務】			89.53						
普通作業員			44.18						
運転手(特殊)			25.59						
石工			14.91						
[参考値] 土木一般世話役			4.85						
【材料】			3.34						
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油			3.34						
【端数調整】									
[条件] [J1] = 1 積張の区分 積工			[J2] = 1 構造区分 練石						
[J3] = 1 石の種類 玉石									

【 第 22 号 施工単価表 】						
野面石採取 控長35cm						1 m2 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
普通作業員		人				
諸 雑 費 (丸め)		式				
計	1					
単位当たり						
[条件]						
[A] = 5 石種別 野面石採取		[B] = 2 控長 35cm				
[C] = 0.000 % 補正值		[SF] = 2 山林砂防工(普通作業員) 普通作業員				

【 第 23 号 施工パッケージ 】								1	m3 当り
胴込・裏込コンクリート(石積(張)工) 積工									
(18-8-40高炉60% ,)									
名 称 ・ 規 格	金額構成比(%)	金 額	構成比(%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号	基 準		
【機械】			1.99						
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.28m3(平積0.2)吊能力1.7t 排対型1,2,3次 低騒音			1.99						
【労務】			29.96						
普通作業員			11.58						
特殊作業員			10.35						
運転手 (特殊)			7.16						
その他(労務)									
【材料】			68.05						
レディーミクストコンクリート指定品 18-8-40 W/C(60%),高炉			67.12						
軽油 パトロール給油,2〜4KL積載車給油			0.93						
【端数調整】									
[条件] [J1] = 1 積張の区分 積工			[N1] = 6 胴込・裏込コンクリート規格 18-8-40(高炉)W/C60%						

【 第 23 号 施工パッケージ 】 (続 き)							
胴込・裏込コンクリート(石積(張)工) 積工							
(18-8-40高炉60% ,)							
名 称 ・ 規 格	金額構成比(%)	金 額	構成比(%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号	基 準
[N3] = 1 生ｺﾝ小型車割増 小型車割増なし							

【 第 24 号 施工単価表 】						
U型側溝再利用撤去・据付け						
(昼間 時間制約無 ,基礎碎石施工無)						
10 m 当り						
名 称 ・ 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
昼間_U型側溝【手間のみ】 L=2000_1000kg/個以下 据付け 排水構造物工	10	m				
昼間_U型側溝【手間のみ】 L=2000_1000kg/個以下 再利用撤去 排水構造物工	10	m				
諸 雑 費 (丸め)	1	式				
計						
単位当たり						
[条件]						
[A] = 3 作業区分 再利用撤去・据付け		[B] = 1	L=1.0m、4.0mの使用の有無 無し			
[C] = 2 夜間作業の有無 夜間作業無		[D] = 35	U型側溝種類 再利用撤去 又は材料別途計上			
[E] = 3 規格・仕様区分 L=2000mm 1000kg/個以下		[F] = 3	時間的制約の有無 時間制約無			
[G] = 1 施工箇所における補正 施工箇所補正無		[H] = 2	基礎碎石施工の有無 基礎碎石施工無			
[I] = 2 基礎碎石区分 基礎碎石なし		[J] = 0.000	m3 基礎碎石設計数量			

【 第 25 号 施工単価表 】						
生コンクリート 18-8-40 W/C60% 高炉						1 m3 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
レディーミクストコンクリート指定品 18-8-40 W/C(60%),高炉	1	m3				
諸 雑 費 (丸め)	1	式				
計						
単位当たり						
[条件] [N1] = 18 生コンクリート規格 18-8-40 W/C60%		[N2] = 2 セメント種別 高炉B種				
[N3] = 1 生コン小型車割増 小型車割増なし						

528/210 東城榎原宮平2号水路

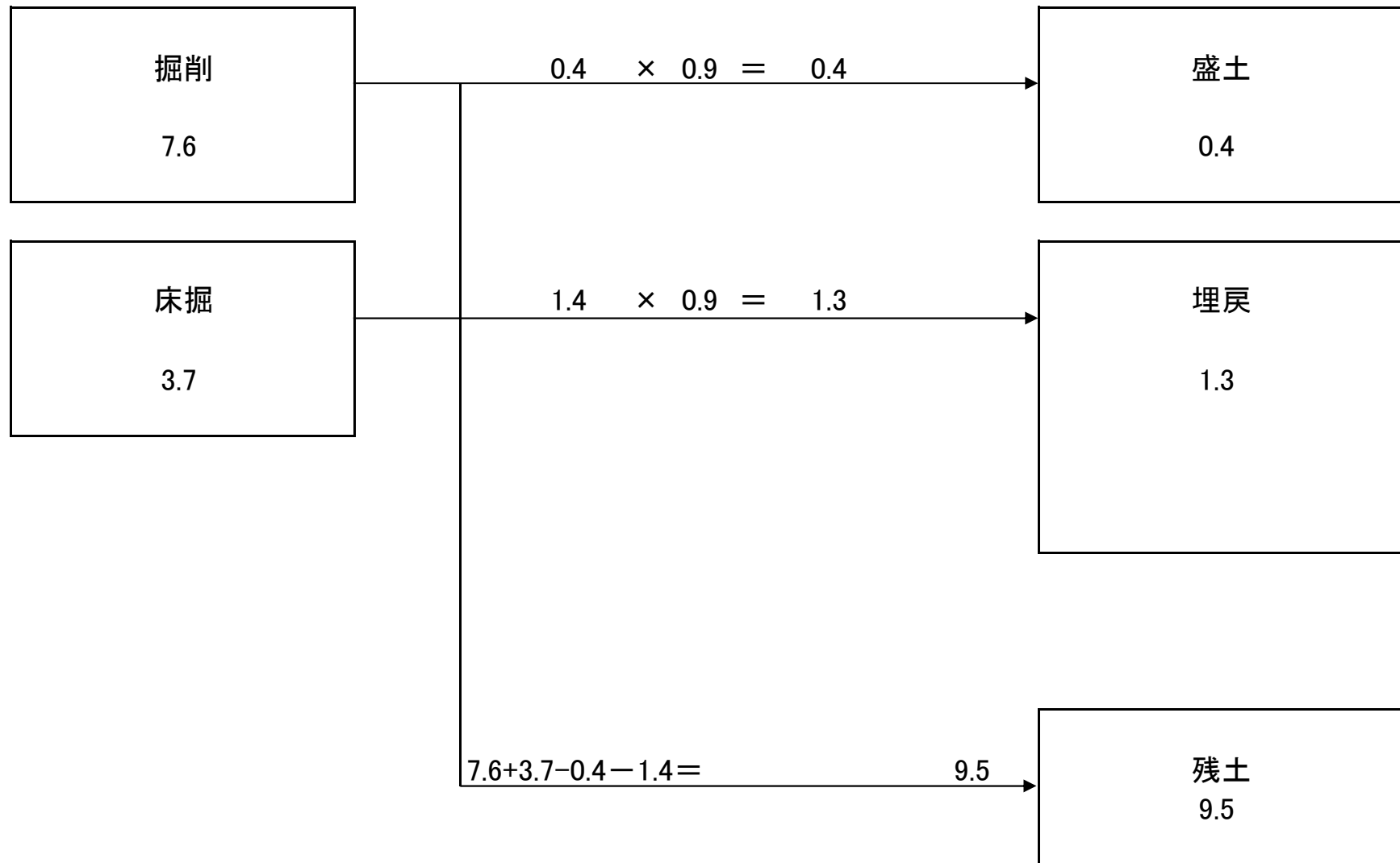
数量計算書

数 量 一 覧 表

528/210 東城榎原宮平2号水路

名 称	形 状 ・ 寸 法 等	単 位	数 量		備 考
			実 施	変 更	
土 工					
掘 削	バックホウ0.13m3	m3	7.6		
床 堀	バックホウ0.2m3	m3	3.7		
埋 戻	振動コンパクタ(Ⅰ)	m3	1.3		
盛 土	振動コンパクタ(Ⅰ)	m3	0.4		
土 留 工					
ブロック積	練積 1:0.3 裏コン なし	m2	8.9		
裏込碎石	RC-40	m3	3.8		
基礎コンクリート	A300-B450	m	4.0		
すり付け工	練石積	m2	5.1		
小口止工		箇所	1.0		
水 路 工					
水路布設(再利用)	U字フリューム400	m	6.5		
運搬・処分工					
残土運搬		m3	9.5		
残土処分		m3	9.5		

土 量 配 分 表



計第 1 表 土 工 数 量 計 算 書														備 考												
種別 番号	距 離	掘			削			床			堀				埋			戻			盛			土		
		A	平均	m3	A	平均	m3	A	平均	m3	A	平均	m3		A	平均	m3	A	平均	m3	A	平均	m3			
NO.0		1.8			0.9			0.3			0.0															
+1.5	1.5	1.9	1.85	2.8	0.9	0.90	1.4	0.3	0.30	0.5	0.1	0.05	0.1													
+3.0	1.5	1.9	1.90	2.9	0.9	0.90	1.4	0.3	0.30	0.5	0.2	0.15	0.2													
+4.0	1.0	1.9	1.90	1.9	0.9	0.90	0.9	0.3	0.30	0.3	0.0	0.10	0.1													
合 計	4.0			7.6			3.7			1.3			0.4													

計第 2 表 土 留 工 数 量 計 算 書														備 考
種別 番号	距 離	ブ ロ ッ ク 積			裏 込 砕 石			基 礎 コ ン ク リ ー ト						
		SL	平均	m2	A	平均	m3			m				
NO.0		1.80			0.70	0.35								
+1.5	1.5	2.30	2.05	3.1	1.00	0.85	1.3			1.5				
+3.0	1.5	2.30	2.30	3.5	1.00	1.00	1.5			1.5				
+4.0	1.0	2.30	2.30	2.3	1.00	1.00	1.0			1.0				
合 計	4.0			8.9			3.8			4.0				

528/210 東城榎原宮平2号水路

計第 3 表 土 留 工 数 量 計 算 書														備 考
種別 番号	距 離	す り 付 け 工			小 口 止 工									
		SL	平均	m2			箇所							
		0.00												
	1.0	2.10	1.05	1.1										
NO.0	0.5	2.10	2.10	1.1										
+4.0		2.60					1.0							
	0.5	2.60	2.60	1.3										
	1.2	0.00	1.30	1.6										
合 計	3.2			5.1			1.0							

528/210 東城榎原宮平2号水路

[illegible]

各 種 数 量 計 算 書

[illegible]